

校長便り 29号

ひ：人や生き物、持ち物を大切にし
が：頑張り（目標に向かって）
し：幸せになる野市東小（みんなが）

学校等の規模適正化について

2月8日(木)夜、のいちふれあいセンターで行われた「学校等の規模適正化等基本方針の説明会」に出席しました。香南市教育委員会では、地域や市の現状を踏まえ今後に向けた保育所・幼稚園・小学校・中学校の規模（学級数）や配置（通学距離や津波を想定した立地）の基準を示した「香南市学校等の規模適正化等基本方針」を令和5年10月に策定しています。説明会では、基本方針の内容について説明した後、出席者からの質問や意見がありました。これまでに、夜須・香我美・赤岡・吉川地区でも説明会が実施されており、今後も様々な意見を聞きながら目安として令和6年度中に具体的な学校再編案を盛り込んだ基本計画を作成したいとのことでした。

本校は、津波被害が想定される地域の子どもを受け入れる立場の学校となります。私の意見としましては、現在の本校の校舎（教室の広さ等）を考えると、300人程度の全校児童数が適切かと思えます。1学年50人程度（2クラス）が理想です。津波到達地域に通われている子どもや保護者の立場として考えると、「〇〇小の児童は野市東へ」と決めつけられるのではなく、津波到達地域外の学校を選択できるようにするのも一案かと思えますが、スクールバスの運行が大変かと思えます。先日、「赤岡小学校創立150周年」の新聞記事も目にしました（本校は60数年）。伝統ある学校も多いな子どもや地域のために、持続可能な学校再編となるよう理解を得ながら検討を進めてほしいです。

今後の運動場工事の工程について

運動場工事が本格的に始まっています。工事業者さんからの工程表をみると、今月いっぱい、土壌改良材（木の繊維）と土を混合させて敷均（しきなら）す作業と表面処理工事を行うようです。工事完了後、検査を行い、表面処理工事後1週間程度は運動で激しい運動や車の駐車はできないとのこと

です。暖冬で雨の日も多く、工期が伸びてしまう可能性もあります。何とか卒業式には間に合うようにと、祈るばかりです。



来年度 本校のほっとスタートについて

市教委よりすぐるで、「週始めや学期始めのスタートを緩やかに！」が配信されていたと思います。来年度の本校のほっとスタートの予定についてお知らせします。来年度の小学校関係の変更点として、

1. 夏休みの短縮期間【8月29日(木)・30日(金)】
2. 自校の状況に応じて、週始めや学期始め等の授業時間を減らす

があげられています。

1. については、8月の2日間は4時間目まで授業を行い、給食後放課とします。また、9月2日(月)、3日(火)の2日間は、全学年授業時間を1時間カットをする予定です。つまり、5時間授業の学年は4時間授業【給食・掃除後下校】、6時間授業の学年は5時間授業後下校となります。

2. については、本校は学期始めと学期終わりの授業時間を減らす予定です。週始めの1時間カットは学期始めを中心として行います。学期始めと学期終わりを減らしますと、全学年40時間程度のカットとなります。つまり、一昔前の小学校の様子になる予定です。

「週始めの1時間カットをなぜ年間を通して続けないのか」と思われる方もおられると思います。本校の実情では、週始めを1時間カットしても欠席者や登校しぶり（それほど大人数はいません）が改善されるということはありませんでした。また、授業を進めるうえで、1時間カットの支障（授業の遅れや、月曜午後に行事・諸活動等を組めない）が出てきました。文部科学省からも授業時間数削減の通知もあります。様々な実情を考え、野市東ならではの取組へのご理解をお願いします。